

THE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

平成7年3月1日発行

RECORDING INDUSTRY ASSOCIATION OF JAPAN

〒104 東京都中央区築地2-8-9 Tel (3541)4411(代)

平成7年3月号 No. 424

第9回日本ゴールドディスク大賞

決定!

当協会主催の「第9回日本ゴールドディスク大賞」の受賞者、受賞作品が次のとおり決定しました。

〈邦楽〉

○日本ゴールドディスク大賞

trf 日本クラウン

正味売上数

アルバム 3,894,343枚

シングル 3,563,653枚

○ベスト5アーティスト賞(50音順)

竹内まりや (イーストウエスト・

ジャパン)

TUBE (ソニー・ミュージック

エンタテインメント)

trf (日本クラウン)

B'z (BMGビクター)

Mr・Children (バップ)

○グランプリ・ニュー・アーティスト賞

ト賞

藤谷美和子 (日本コロムビア)

正味売上数

アルバム 141,354枚

シングル 1,410,208枚

○ベスト5ニュー・アーティスト賞

いしだ壱成 (イーストウエスト・

ジャパン)

黒夢 (東芝EMI)

TOKIO (ソニー・ミュージック

クエンタテインメント)

Be-B (テイチク)

藤谷美和子 (日本コロムビア)

○グランプリ・シングル賞

「Tomorrow never

knows」

Mr・Children (バップ)

正味売上数 2,392,913枚

○ベスト5シングル賞

「恋しさとせつなさと心強さと」

篠原涼子 with t.komuro (ソニー

・ミュージックエンタテイン

メント)

「空と君のあいだに」

中島みゆき (ポニーキャニオン)

「Don't Leave Me

B'z (BMGビクター)

「innocent world」

Mr・Children (バップ)

「Tomorrow never

knows」

○グランプリ・アルバム賞

Mr・Children (バップ)

「Impressions」

竹内まりや (イーストウエスト・

ジャパン)

正味売上数 2,973,279枚



日本ゴールドディスク大賞(邦楽)の



日本ゴールドディスク大賞(洋楽)の

○アルバム賞

クラシック部門 (邦洋合同)

「大江光ふたたび」海老彰子/小泉浩/加藤知子(日本コロムビア)

ジャズ部門 (邦洋合同)

「夏の惑星」T-SQUARE

(ソニー・ミュージックエンタテ

インメント)

インストウルメンタル部門 (邦洋

合同)

「ミラクルズ」ケニー・G

(BMGビクター)

ポップス部門 (男)

「終わらない夏に」TUBE

(ソニー・ミュージックエンタテ

インメント)

ポップス部門 (女)

「Impressions」竹内

まりや (イーストウエスト・ジャ

パン)



グランプリ・ニューアーティスト賞
(邦楽)の藤谷美和子

ロック・フォーク部門 (男)

「Atomic Heart」

Mr. Children (バップ)

ロック・フォーク部門 (女)

「OH MY LOVE」

ZARD (ポリドール)

歌謡曲・アイドル部門 (男)

「Cool」SMAP

(ビクターエンタテインメント)

歌謡曲・アイドル部門 (女)

「anytime」小泉今日子

(ビクターエンタテインメント)

演歌部門 (男)

「五木ひろしベストコレクション

94 女ひとり」五木ひろし (徳間

ジャパンコミュニケーションズ)

演歌部門 (女)

「女泣川よりオリジナル全集」藤あ

や子 (ソニー・ミュージックエン

タテインメント)

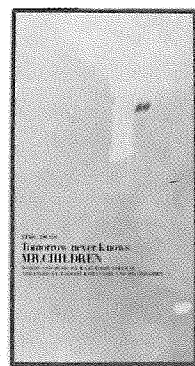


グランプリ・ニューアーティスト賞
(洋楽)のリセット・メレンデス

グランプリ・シングル賞 (邦楽) の

「Tomorrow never knows」

Mr. Children



純邦楽部門

「叩胸 津軽三味線 木田林松栄

の世界」自然と唱とオーケストラ

と」木田林松栄(日本コロムビア)

ダンスミュージック部門

「BILLIONAIRE」tr

f (日本クラウン)

○ミュージック・ビデオ賞

「Sexy Six Show」

SMAP (ビクターエンタテイン

メント)

《洋楽》

○日本ゴールドディスク大賞

マライア・キャリー (ソニー・ミ

ュージックエンタテインメント)

正味売上数

アルバム 2,001,256枚

シングル 1,119,572枚

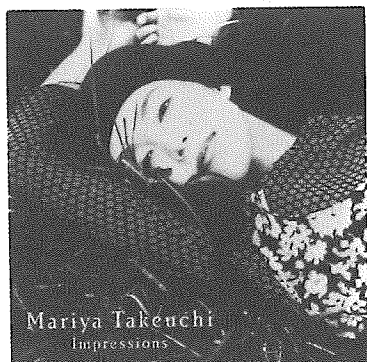
○グランプリ・ニューアーティスト

賞

リセット・メレンデス (ソニー・

ミュージックエンタテインメント)

グランプリ・アルバム賞 (邦楽) の
「Impressions」
竹内まりや



正味売上数

アルバム 403,551枚

シングル 38,899枚

○グランプリ・シングル賞

「恋人たちのクリスマス」

マライア・キャリー (ソニー・ミ

ュージックエンタテインメント)

正味売上数 1,087,385枚

○グランプリ・アルバム賞

「メリー・クリスマス」

マライア・キャリー (ソニー・ミ

ュージックエンタテインメント)

正味売上数 1,878,315枚

○アルバム賞

ポップス部門

「メリー・クリスマス」マライア

・キャリー (ソニー・ミュージッ

クエンタテインメント)
ロック・フォーク部門

「クロス・ロード」ザ・ベスト・
オブ・ボン・ジョヴィ」ボン・ジ
ョヴィ(日本フォノグラム)
アニメ・学芸部門

「ライオン・キング オリジナル
モーショントラック」サウナ
トラック」エルトン・ジョン他
(ポニーキャニオン)

企画部門

「MAX」オムニバス(ソニー・
ミュージックエンタテインメント)

○ミュージック・ビデオ部門

「クロス・ロード」ザ・ベスト・
オブ・ボン・ジョヴィ」(日本フ
ォノグラム)



グランプリ・アルバム賞(洋楽)の
「メリー・クリスマス」
マライア・キャリー



グランプリ・シングル賞(洋楽)の
「恋人たちのクリスマス」
マライア・キャリー

「再販制度存続に 関する補足意見・ 要望書」提出

当協会では、乙骨理事を座長とす
る「再販プロジェクト」を設置し、
再販制度の研究及び商業用レコード
における再販制度の意義に関する主
張を行ってきましたが、2月1日、
公正取引委員会に対して「商業用レ
コード再販制度存続の要望に関する
補足意見・要望書」を提出しました。
また2月10日、同要望書に基づき、
再販問題小委員会(委員長・金子晃
慶応大学教授)によるヒアリングが
実施され、当協会からは乙骨理事、
木村常務理事が説明にあたり、プロ
ジェクトメンバー、事務局より8名
のオブザーバーが出席しました。
当協会では91年に「商業用レコー
ド再販制度存続の要望書」を提出し
ており、今回の要望書はこの内容を
補足するとともに、その後の、メー
カー各社によるCD小売り価格の引

き下げの状況、時限再販、廃盤セー
ルの実施状況を説明、再度、再販制
度存続について強く訴えたものです。
また、ヒヤリングに際しては、製
作者の権利は不備であること、海賊
版の流入増加の現状などを指摘し、
現在、レコード業界がある位置は公
正な自由競争のスタートラインより
後ろであることを訴え、このような
状況下に、音楽用CDが再販品目か
ら削除された場合、業界は更に混乱
し、結果として大きく社会的利益を
損なうことを強く主張しました。

尚、同日、日本レコード商業組合
全国レコード卸同業会もそれぞれ提
出した再販制度存続要望書に基づき
委員会に対し、再販制度存続を訴え
ました。

再販問題小委員会では、2月23日
に書籍、雑誌業界、3月3日に新聞
業界のヒアリングを実施し、委員会
としての報告を纏める予定です。

当協会はプロジェクトを中心に今
後も引き続き再販制度存続を広く訴
えていきます。

阪神大震災被災者支援
コンサート「マーチ・オブ・
ザ・ミュージック」開催

当協会では、阪神大震災救援に向
けて「阪神大震災対策本部」を設置
し、被災者支援活動を講じてきてい

ますが、この度、当協会及び音事協
MPA、音制連、全国コンサート事
業者協会が発起人となり「MARCH
H OF THE MUSIC」実
行委員会を設立し、多くのアーティ
ストを始めとし、JASRAC、芸
団協、日本レコード商業組合など関
係団体、在京放送局、関連事業者の
ご協力を得て、阪神大震災被災者支
援コンサート「MARCH OF
THE MUSIC」を開催する運
びとなり、2月14日、キャピトル東
急ホテルにおいて、各団体代表者に
よるマスコミ記者会見が実施されま
した。(当協会からは新田副会長が
出席)

コンサートは、3月7日、9日の
3日間、日本武道館において開催す
る予定で、コンサートの入場券売上
はすべて被災者支援のために使途さ
れることになっています。



記者会見場

第275回理事会 第98回総会開催

当協会の標記理事会・総会が2月24日(金)、キャピトル東急ホテルにおいて正午より開催され、平成7年度の事業計画案、同予算案を審議し、原案通り承認されました。また総会において、辞任届の提出されていた理事3名の辞任届が受理され、新役員(理事)2名が選任されました。

〔新任〕

理事 富塚 勇

理事 小杉 理宇造

〔退任〕

理事 出口 順

理事 折田 育造

専務理事 加藤 郁夫



総会風景

尚、出口理事の退任に伴い、新任副会長、法制委員長が会長の指名により選任されました。

〔新任〕

副会長 高野 宏

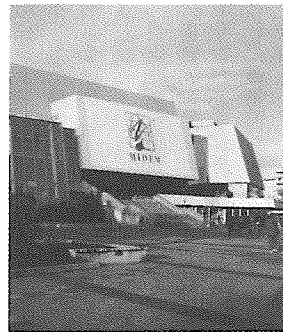
法制委員長 野田 隆一

MIDEM'95(国際音楽見本市)開催

MIDEM'95「国際音楽見本市」が、今年も1月30日から2月3日までの5日間、フランス/カンヌのフェスティバル・パレスで、盛大に開催されました(参加ブース約三百六十)。会場内のジャパン・ブースは、例年どおり(社)音楽出版社協会が主催者となり、文化庁、当協会、JASRAC、芸団協、音事協、音制連、日本ビデオ協会、日本音楽家団体協議会の後援のもとに設置され、世界各国とのより深い交流を目指し、日本の音楽文化をアピールするとともに、日本の音楽業界の最新情報の提供を行いました。

ジャパン・ブースは、昨年と同じく、会場の中央通りに面した右側に位置し、商談特設スタンド奥には赤い日傘とマスコットを飾り、日本色豊かにアピールされていました。また30日のオープン当日は、「鏡開き/SAKE PARTY」が行われ、日本酒の香りとともに、日本ブ

ースの存在が会場に浸透しました。このブース内の特設スタンドやメッセーボードは有効に活用され、更に海外の入場者の多くが立ち寄り、関係者はインフォメーション資料の配布、説明、対応に忙殺されました。なお、当協会からは山田業務部長が参加しました。



MIDEM '95

マルチメディア

研究会開催

当協会は、N.T.T.の企画室部長・山田隆持氏を講師に迎え、2月21日、東京・銀座のホテル熱海荘「サファリアの間」において「マルチメディア研究会」を開催しました。N.T.T.は日本国内における光ファイバー網の整備やそのアプリケーションの開発を進めており、その内情に精通する山田氏は、「迫り来るマルチメディア時代」・マルチメディア通信の動向とN.T.T.の取り組みと題し、マルチメディア通信の現状、外国と

の比較、今後の課題などについて分かりやすく説明されました。当日は、当協会加盟各社より約90名が出席し、新技術の動向に耳を傾けました。



研究会場

代表者交替について

当協会会員社のビクターエンタテインメント(株)、(株)キティエンタープライズの2社において、代表者の交替がありましたのでお知らせします。

○ビクターエンタテインメント(株)

新任…富塚 勇氏

退任…出口 順氏

○(株)キティエンタープライズ

新任…高久光雄氏

退任…石坂敬一氏

日本レコード協会ヒットチャートデータによるランキング

平成7年1月度(12月21日~1月20日)のヒットチャートデータがまとまりました。これによる各ランクの5位までは次のとおりです。

順位	タイトル	アーティスト	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル 5位			
1.	クレイジー ゴナ クレイジー	trf	(AV)
2.	晴天を誉めるなら夕暮れを待て	ASKA	(TO)
3.	あなたを感じていたい	ZARD	(BG)
4.	たぶんオーライ	SMAP	(V)
5.	カローラII について	小沢健二	(TO)
■洋楽シングル 5位			
1.	恋人たちのクリスマス	マライア・キャリー	(SME)
2.	トランブル	シャンプー	(TO)
3.	オールウェイズ・ラブ・ユー	TAKE 6	(WJ)
4.	ネバーエンディング・ストーリーの テーマ (オフィシャル・ニューヴァージョン)	パール	(WJ)
5.	サン・トワ・マミー	アダモ	(EW)
■邦楽・洋楽合同アルバム 5位			
1.	COOL	SMAP	(V)
2.	Atomic Heart	MR. CHILDREN	(TF)
3.	THE DANCING SUN	松任谷由実	(TO)
4.	破滅に向かって	X	(SME)
5.	MEET THE BLUEHEARTS	THE BLUE HEARTS	(ME)
■クラシックアルバム 5位			
1.	大江 光ふたたび	海老彰子 (P)/小泉 浩 (fl) (C) 加藤知子 (vn)	
2.	大江 光の音楽	海老彰子 (P)/小泉 浩 (fl) (C)	
3.	チャイコフスキー：弦楽区レナード	チェロ・アンサンブル ・コンサート (PH)	
4.	世界3大テノール '94夢の競演	カレーラス、ドミンゴ、 バヴァロッティ (WJ)	
5.	羽田健太郎のポップス・コンサート	羽田健太郎指揮 (P)/ 新星 POPS (PH)	
■洋楽アルバム 5位			
1.	NOW 2	ザ・ローリングストーンズ 他 (TO)	
2.	MAX	マライア・キャリー 他 (SME)	
3.	メリー・クリスマス	マライア・キャリー (SME)	
4.	ウィ・アー・シャンプー	シャンプー (TO)	
5.	グレイテスト・ヒッツ	シンディ・ローパー (SME)	

※日本コロムビア(C)/ビクターエンタテインメント(V)/キングレコード(K)/テイチク(TE)/ポリドール(PO)/東芝EMI(TO)/日本クラウン(CR)/徳間ジャパン(TJC)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/日本フォノグラム(PH)/ボニーキャニオン(PC)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/アポロン(AP)/フォーライフレコード(FL)/バップ(VAP)/トラスレコード(TA)/ポリスター(PS)/アルファレコード(AL)/キティエンタープライズ(KT)/ファンハウス(FUN)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/BMGビクター(BV)/NECアベニュー(NA)/WEAミュージック(WEA)/メルダック(ME)/ハミングバード(HB)/TDKコア(TDK)/メディアレモラス(MR)/AXEC(AX)/トイズ・ファクトリー・レコード(TF)/バンダイ(BC)/パイオニアLDC(P)/MCAビクター(MV)/ロッキットレコード(RO)/エイベックス・ディー・ディー(AV)/ピージ(BJ)/ヴァインレコード(ZA)/BMGルームス(BM)/ビーグラム(BG)/ワン・アップ・ミュージック(EP)

1月度「ゴールド・アルバム」他認定作品

1月度のゴールド・アルバム他が次のとおり認定されました。

■アルバム (26作品)

●2ミリオン

THE DANCING SUN/松任谷由実 (TO)

●ミリオン

Melodies & Memories/チューブ (SME)

NOW 1/クイーン他 (TO)

●クワドラプル・プラチナ

MAX/マライア・キャリー他 (SME)

NOW 2

/ザ・ローリング・ストーンズ 他 (TO)

●トリプル・プラチナ

クロス・ロード/ボン・ジョヴィ (PH)

マライア/マライア・キャリー (SME)

●ダブル・プラチナ

ON AND ON/福山雅治 (BV)

A PLACE IN THE SUN/

今井美樹 (FL)

●プラチナ

LIFE/小沢健二 (TO)

colored/NOKKO (SME)

HIDE YOUR FACE/hide (MV)

J BOY/浜田省吾 (SME)

Harvest/広瀬香美 (V)

ウィー・アー・シャンプー/シャンプー (TO)

トリネ・レイネ/トリネ・レイネ (TO)

ヘル・フリーゼス・オーヴァー

/イーグルス (MV)

ビッグ・ワンス/エアロスミス (MV)

冬の散歩道~S & Gスターボックス

/サイモン&ガーファンクル (SME)

フィールズ・オブ・ゴールド

~ベスト・オブ・スティング/スティング (PO)

1984-1994

●ゴールド

破滅に向かって 1992.1.7 TOKYO DOME

LIVE/X (SME)

LOVE SONGS

/スターダスト・レビュー (WJ)

IMAGE/LUNA SEA (MV)

THE FIRST QUESTION AWARD

/コーネリアス (PS)

Bible II/松田聖子 (SME)

MEET THE BLUE HEARTS

/THE BLUE HEARTS (ME)

■シングル (22作品)

●ミリオン

めぐり逢い/CHAGE & ASKA (PC)

クレイジー ゴナ クレイジー trf (AV)

愛が生まれた日/藤谷美和子/大内義昭 (C)

everybody goes-秩序のない現代にドロッ

キック/MR. CHILDREN (TF)

春よ、来い/松任谷由実 (TO)

CROSS ROAD/MR. CHILDREN (TF)

恋人たちのクリスマス

/マライア・キャリー (SME)

●ダブル・プラチナ

晴天を誉めるなら夕暮れを待て

/ASKA (TO)

心凍らせて/高山 巖 (PS)

あなたを感じていたい/ZARD (BG)

●プラチナ

たぶんオーライ/SMAP (V)

カローラII について/小沢健二 (TO)

ゆずれない願い/あの日二人はもういない

/田村直美 (PO)

●ゴールド

DA. YO. NE

/EAST END×YURI (SME)

息子/奥田民生 (SME)

Winter Kiss/Dual Dream (K)

ロード~第三章/THE 虎舞竜 (ME)

輝いた季節へ旅立ち/松田聖子 (SME)

抱きしめたい/MR. CHILDREN (TF)

Grandma Is Still Alive

/GEISHA GIRLS (FL)

ガニ/とんねるず (PC)

薬/TAEKO (C)

世界の話題

IFPI事務総長、N. ガーネット氏の年頭コメント

予測は難しいですが、1995年はレコード業界にとって大きな変革が起きる年となりそうです。

私達は、数年来スーパー・ハイウェイ問題に注目しています。将来、レコード音楽はオン・ラインでインタラクティブに入手されることを私達は知っていますが、現在、収入の殆どを小売業者に頼っています。権利拡大に関する我々の挑戦は、今の産業がそのまま新時代にシフトしていく方法を探るためのものです。

レコード業界は、第一に、中国や多くの途上国でのレコードの販売を望み、海賊版や並行輸入のない市場の確立、新市場での権利確立、地域文化の国内・国外市場での存続と繁栄のための連携を望んでいます。スーパー・ハイウェイ時代においては、入念な準備と確固たる目的の絶え間ない追及のみがこれらのゴールへの到達を可能にします。

WIPOの「レコード製作者と実演家の権利に関する新国際文書」の前進に対し、各国政府が各関係団体から明確な情報を入手しないために新しい基準を作り出すことができないといういつも同じ障害に突き当たるのは、苛立たしいことです。著作者、製作者、実演家が、同じ権利者の立場でこの問題を解決すべきです。

創造に携わる人々は、スーパー・ハイウェイ論争の中で自らの利益

を促進するための活動をすべきです。あまりにも多くの政府がスーパー・ハイウェイ・インフラストラクチャーへ投資を呼び込むために、知的財産権の保護を減じようとしています。情報はスーパー・ハイウェイの血液であり、創造物の利益を守ることは、最重要事項です。

著作者、実演家及び製作者は、1995年の新標準の作成のため、1995年に基盤を確立することができます。IFPI欧州事務所は、業界の輪郭と重要な政策的決定に対して影響を与える能力の大きな改革に既に着手しました。

今年は、世界中で海賊対策行動が開始されると楽観しています。一見、中国とロシアにおいては、あまり進展が見られませんでした。海賊版問題がより深刻な地域は、東欧、ラテン・アメリカ、中東、アフリカです。

昨年後半に見えた方向性は、アラブ共和国における世界の海賊供給源の排除、演奏権収入の徴収が初めて可能になるメキシコの状況等、今年は更に成果が見込まれます。

大手小売店は、多くの無許諾バックカタログを所持していますが、TRIPSや、欧州レンタル指令がこれに対し効果を上げるでしょう。

海賊版には複数の対策を用いなければならぬことを私達は知っています。2国間条約の駆使、有効な調査の実施、強制力の発動、思想普及活動の展開等を併用することです。

技術も海賊対策の助けになりま

す。SIDコードは、私達の想像以上の効果を上げており、現在中国の全CD工場は、このコードを付けています。

IFPIの役割は、地理的・技術的な意味で市場の開放・保護を目指すことです。

我々の事業を混乱させる要素は、同時に、業界に新しい創造と繁栄をもたらす力として反映されるものでもあります。

私は、この過程が新年の進歩を著しく増進するであろうことを確信しています。

■SIDコード

SIDコード計画が実施されて丸一年を迎えました。SIDコードは、CDのマスタリング及び、複製レベルでCD工場を特定できる自発的な識別システムですが、世界の60%以上の工場にそのコードが割り当てられています。中国当局は、SIDコード計画に支持し、今年1月から中国の全CD工場にSIDコードを義務付けています。従って、SIDコードのない中国産CDは、海賊版です。IFPIと世界税関機構(WCO)は、税関事務官にSIDコードの鑑定を訓練しています。本物かどうかの確認をするためにSIDコードのデータベースの提供を受ける税関もあります。製造工場だけでなく、正確なCDの生産ラインを特定できるSIDコードを、機器の特定に役立てている機器供給者もいます。

(IFPI機関紙 '95/1)

会議メモ (主なもの)

(2月1日～2月28日)

- | | | |
|-----------------|--------------------|------------------|
| 2・2 GD大賞審査部会 | 2・8 JASRAC委員会 | 2・19 補償金WG |
| 2・2 GD大賞実務担当者会議 | 2・8 著作権部会 | 2・21 宣伝部会 |
| 2・2 技術委員会 | 2・9 法制委員会 | 2・21 法制委員会 |
| 2・2 経理部会小委員会 | 2・10 レコード制作基準倫理委員会 | 2・22 ビデオ部会 |
| 2・7 営業部会 | 2・11 GD大賞幹事会演出部会 | 2・22 GD大賞実務担当者会議 |
| 2・7 情報システム小委員会 | 2・11 情報システムWG | 2・23 情報システム部会 |
| | 2・14 貸レコード対策委員会 | 2・23 労政部会 |
| | 2・15 洋楽企画専門部会 | 2・24 洋楽宣伝専門部会 |
| | 2・15 業務委員会 | 2・27 Q盤制作担当者会議 |
| | | 2・28 GD大賞幹事会演出部会 |

1995年 1月レコード生産実績

数量：千枚・巻

単位

金額：百万円

表1. オーディオディスク

	1月 実績						1995年(1月~1月) 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋計	11,006	40	102	6,818	20	97	11,006	40	102	6,818	20	97
	邦洋計	528	2	456	158	0	225	528	2	456	158	0	225
	邦洋計	11,534	42	106	6,975	21	99	11,534	42	106	6,975	21	99
	邦洋計	9,688	35	122	16,409	49	129	9,688	35	122	16,409	49	129
D	邦洋計	6,520	23	134	9,878	30	139	6,520	23	134	9,878	30	139
	邦洋計	16,208	58	127	26,287	79	133	16,208	58	127	26,287	79	133
	邦洋計	20,694	75	111	23,226	70	118	20,694	75	111	23,226	70	118
	邦洋計	7,049	25	141	10,036	30	140	7,049	25	141	10,036	30	140
アログ	邦洋計	27,742	100	117	33,262	100	124	27,742	100	117	33,262	100	124
	邦洋計	3	0	8	5	0	10	3	0	8	5	0	10
合計	邦洋計	29	0	165	60	0	178	29	0	165	60	0	178
	邦洋計	32	0	56	64	0	76	32	0	56	64	0	76
合計	邦洋計	20,697	75	110	23,231	70	118	20,697	75	110	23,231	70	118
	邦洋計	7,078	25	141	10,096	30	140	7,078	25	141	10,096	30	140
合計	邦洋計	27,774	100	117	33,327	100	123	27,774	100	117	33,327	100	123

表2. オーディオテープ

	1月 実績						1995年(1月~1月) 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋計	1,932	98	91	1,524	98	81	1,932	98	91	1,524	98	81
	邦洋計	37	2	89	37	2	88	37	2	89	37	2	88
合計	邦洋計	1,969	100	91	1,561	100	81	1,969	100	91	1,561	100	81
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋計	1,932	98	91	1,524	98	81	1,932	98	91	1,524	98	81
	邦洋計	37	2	89	37	2	88	37	2	89	37	2	88
合計	邦洋計	1,969	100	91	1,561	100	81	1,969	100	91	1,561	100	81

表3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	1月 実績						1995年(1月~1月) 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
邦洋計	2,349	100	239	1,387	99	140	2,349	100	239	1,387	99	140	
邦洋計	3	0	0	13	1	0	3	0	0	13	1	0	
合計	邦洋計	2,353	100	239	1,400	100	141	2,353	100	239	1,400	100	141

表4. ビデオレコード

	1月 実績						1995年(1月~1月) 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	1,105	44	95	3,495	37	102	1,105	44	95	3,495	37	102
テープ	1,408	56	132	6,007	63	128	1,408	56	132	6,007	63	128
合計	2,513	100	113	9,502	100	117	2,513	100	113	9,502	100	117

表5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	1月 実績						1995年(1月~1月) 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	29,743	86	115	34,888	76	121	29,743	86	115	34,888	76	121
複合型CD	2,353	7	239	1,400	3	141	2,353	7	239	1,400	3	141
ビデオ	2,513	7	113	9,502	21	117	2,513	7	113	9,502	21	117
合計	34,608	100	119	45,790	100	120	34,608	100	119	45,790	100	120

備考 1. 本年実績は、会員会社「27社」の集計である。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

レコード種類別カタログ数

本号は、1994年末現在における各社総目録に掲載されているレコード（オーディオ、ビデオ）の種類別カタログ数を集計し、構成比率を图示しました。

図1 オーディオレコード種類別カタログ数構成比

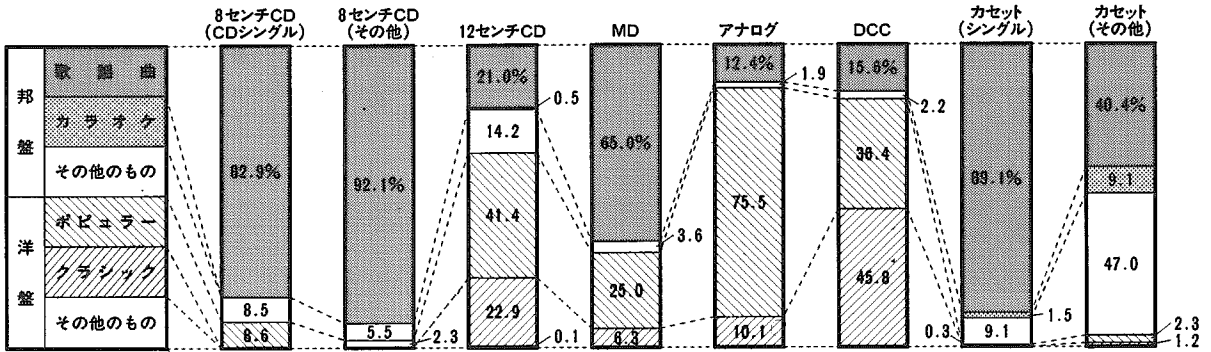


表1 オーディオレコード/複合型レコード (CD-G・CD-Iなど) カタログ数

単位: カタログ商品のタイトル数

種類	8センチCD		12センチCD	M	D	アナログ	DCC	カセット		カートリッジ	複合型		合計
	CDシングル	その他	CD					シングル	その他		CD-G	その他	
邦盤	演歌	2,024	442	1,981	11	1	13	2,632	2,092	1	24	0	9,221
	ポップス歌謡曲	2,331	71	3,215	49	22	12	1,127	1,159	0	6	6	7,998
	ニューミュージック	3,655	118	8,213	353	48	61	4,464	887	0	30	3	13,832
	小計	8,010	631	13,409	413	71	86	4,223	4,138	1	60	9	31,051
	邦盤計	8,838	669	22,788	436	82	98	4,725	9,880	6	1,132	621	49,275
洋盤	軽音楽	44	11	1,920	8	0	5	0	722	0	0	0	2,710
	民謡・純邦楽	237	1	928	0	3	0	383	1,544	0	0	0	3,096
	教育・教材・童謡・童話	120	7	1,528	0	0	0	11	1,299	0	17	3	2,985
	アニメーション	342	4	1,976	6	0	5	23	233	0	1	1	2,591
	クラシック	13	0	1,467	9	1	2	1	125	0	1	0	1,619
その他	7	0	320	0	0	0	71	935	5	1,052	406	2,796	
洋盤計	830	16	26,459	159	432	200	16	231	0	1	2	28,346	
合計	9,668	685	63,978	635	572	550	4,742	10,237	6	1,152	634	92,859	

備考: () 内は対前年比。

図2 ビデオレコードカタログ数構成比

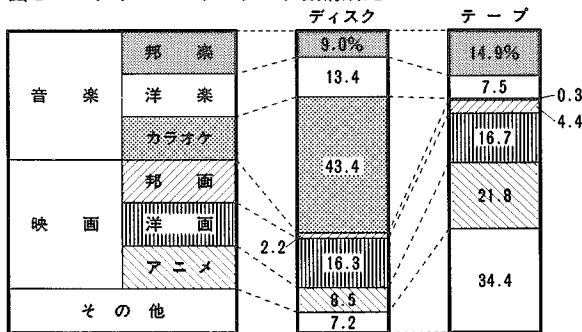


表2 ビデオレコードカタログ数

単位: カタログ商品のタイトル数

種類	ディスク	テープ	合計
音楽	1,390	3,281	4,671
邦楽	2,075	1,637	3,712
洋楽	6,709	76	6,785
映画	333	965	1,298
邦画	2,514	3,676	6,190
洋画	1,314	4,778	6,092
アニメ			
その他	1,116	7,543	8,659
計	15,451	21,956	37,407

備考: () 内は対前年比。